

## 絵本でつながる大間町プロジェクト実施要項

### ～大間町の中学生・高校生が読み聞かせボランティアにチャレンジ～

- 1 趣 旨 「青い森学生読み聞かせ団体ネットワーク」が、大間町において、読み聞かせボランティア活動に関心のある中学生・高校生を対象として、読み聞かせ研修会を開催するとともに、その実践活動をフォローアップする。このことにより、参加する中高生の地域貢献活動の推進に寄与するとともに、読み聞かせする中高生とこれを享受する小学生、幼児との間の異世代間交流を促進し、関係者の健やかな成長に資する。
- 3 主 催 青い森学生読み聞かせ団体ネットワーク
- 4 後 援 東奥日報社、大間町教育委員会
- 5 協 力 青森県立大間高等学校、大間町立大間中学校
- 6 講 師 青森大学社会学部 教授 秋田 敏博 氏
- 7 事業内容

#### (1) 読み聞かせ研修会の開催（令和2年9月6日・日曜日）

大間高等学校を会場として、大間町の中学生、高校生を対象とする読み聞かせ研修会を開催する。これに、青い森学生読み聞かせ団体ネットワーク会員が参加し、演習の際の補助員を務める。

#### (2) フォローアップ研修会の開催（9月または10月を予定）

読み聞かせ研修会参加者の実践活動を講師及び青い森学生読み聞かせ団体ネットワーク会員が見学する。この後、フォローアップのための振り返りを中心とした研修会を開催し、参加者の学びを深める。

#### 青い森学生読み聞かせ団体ネットワークについて

青森大学読み聞かせサークルと青森中央高校読み聞かせ隊が中核となり、絵本の読み聞かせを主体とする地域貢献活動を推進するために設立した。両団体のほかに、青森南高校 J R C 部や青森市内の保育系短期大学の学生、卒業生などが加盟している。

## 読み聞かせ研修会開催要項

- 1 趣 旨 青い森学生読み聞かせ団体ネットワークが、大間町において、読み聞かせボランティア活動に関心のある中学生・高校生を対象として、読み聞かせの基本的な技術を習得するための研修会を開催することにより、研修受講者の実践活動推進を支援する。
- 2 日 時 令和2年9月6日（日） 13：00～15：45
- 3 場 所 青森県立大間高等学校・視聴覚室（予定）
- 4 参加対象 読み聞かせボランティア活動に関心のある中学生、高校生
- 5 講師等
  - ・講師：秋田 敏博 氏  
（青森大学社会学部教授、前青森県子ども読書活動推進協議会会長）
  - ・演習の支援員：青い森学生読み聞かせ団体ネットワーク会員
- 6 研修会の次第

|             |                              |
|-------------|------------------------------|
| 13：00～13：10 | 開会式（10分）                     |
| 13：10～14：30 | 講義<br>「読み聞かせの基本的な知識と技術」（80分） |
| 14：30～14：40 | 休憩（10分）                      |
| 14：40～15：40 | 演習「読み聞かせと手遊びの実践」（60分）        |
| 15：40～15：45 | 閉会式（5分）                      |
- 7 新型コロナウイルス感染防止対策
  - ・参加者はマスクを着用する。
  - ・研修会場の座席配置に配慮するとともに、換気を適宜行う。
  - ・共用する絵本は、こまめに消毒する。

## 実践活動及びフォローアップ研修会（素案）

### 1 日 時

- ・期日は、9月または10月の土曜日
- ・午前中に保育園等で読み聞かせの実践活動をし、午後にフォローアップ研修を行う。
- ・講師、青森大学学生、青森中央高校生は、大間町に前泊する。

### 2 場 所

- ・実践活動 . . . 大間町内の幼稚園・保育園等
- ・フォローアップ研修会 . . . 大間高校

### 3 日 程

|                       |                 |
|-----------------------|-----------------|
| 9 : 0 0               | 実践活動場所に集合       |
| 9 : 0 0 ~ 1 0 : 0 0   | 会場設営、打合せ、リハーサル  |
| 1 0 : 0 0 ~ 1 1 : 0 0 | 読み聞かせ実践活動       |
| 1 1 : 0 0 ~ 1 2 : 4 5 | 後片付け、大間高校に移動、昼食 |
| 1 2 : 4 5 ~ 1 4 : 3 0 | フォローアップ研修会      |

## 今後の事業の準備などについて

この資料の1枚目（事業全体の要項）と2枚目（読み聞かせ研修会の要項）は、ほぼ完成版です。ただし、「中学生、高校生」という表現があるので、中学生の参加が確実視できない場合は、「高校生」のみにした方がよいだろうと考えています。

資料3枚目の「フォローアップ研修」については、期日も含めて、これからの打合せが必要です。

さて、以前にも申し上げたとおり、当方は、この事業を「教育支援プラットフォーム」的な事業であると認識しています。つまり、「高校の現場の先生方には、できるだけ手間をとらず、高校生の学校外学修を支援する。」という方針です。

そういう立場に立った上で、今後の準備について、次のように分担したいと考えています。

### 1 今後の打合せが必要なこと

- ・研修会開催要項の精査（主催、協力などの関係は、案のとおりでよいか？次第に問題はないか？「中学生」という言葉はどうするか？など）
- ・参加人数が見えてきた時点で、会場設営（座席配置）について
- ・大間町教育委員会の後援名義申請（主催が「青い森学生読み聞かせ団体ネットワーク」でよいのであれば、申請書式を当方に送信してもらい、当方で申請するのがよいか。）
- ・フォローアップ研修会の期日、日程

### 2 「読み聞かせ研修会」の準備物等

#### （1）青森大学読み聞かせサークル

- ・研修会の教材となる絵本
- ・研修資料（レジュメなど）
- ・青森から参加するメンバーのつり下げ名札
- ・研修会で使用する暗幕

#### （2）大間高校

- ・大間町から参加するメンバーのつり下げ名札
- ・プログラム（次第、参加者名簿など）  
（大間町からの参加者の名前を打ち込めば完成する状態の電子媒体をこちらから送ります。大間高校においては、大間町の参加者の名前を所定の欄に入力し、印刷、綴じ込みをしてください。）
- ・撮影機材一式（研修を動画で記録し、大間町の生徒だけで練習する時の教材とする。）
- ・講義用パソコン・プロジェクタ、スクリーン
- ・CDプレイヤー
- ・暗幕をかけるための移動式ホワイトボード又は展示ボード
- ・絵本を消毒するためのグッズ一式
- ・研修会の教材となる絵本（研修会の教材とする絵本は、実践活動で使用することを推薦する絵本です。これらの絵本を大間高校において事前に調達することで、生徒たちは研修会の直後から練習することが可能となります。教材とする絵本のリストは、できるだけ早く、そちらに送信します。）